

## 啓明学園 初等学校・中学校・高等学校 国際教育センター 電子メール通信

隣人(となりびと) E No. 99 - 21

国際教育センターから皆様へ 1999.12.1

[季節風] 待降節(降臨節。ADVENT)

11月30日に一番近い日曜日(今年は28日)からクリスマスまでの4週間を「待降節(アドベント)」といいます。合衆国ではサンクス・ギビング・デー(収穫感謝祭=11月の第四木曜)の3日後から始まるのが普通です。

クリスチャンは、何かを“節制”しながらキリスト降誕を感謝し、その意味を噛みしめるひと月を過ごします。“節制”の結果生じた蓄えを隣人に施すのが「プレゼント(贈り物)」です。施しや献金、援助をさせて貰えることを素直に喜び、神に感謝します。

文部省から海外子女教育課長の視察 11月26日(金)10:00~12:00

7月に海外子女教育課長に就任された加藤重治氏が、四方田睦人さん(指導・帰国子女教育係)を伴って来校されました。突然、視察の連絡が入り、いささか慌てましたが、理事長はじめ教職員の日程を急遽繰り合せて、無事お迎えすることができました。

加藤課長は、1991年4月から3年間、パリのOECDに勤務されたこともあり、教育の国際化には一きわ情熱をお持ちの方です。国際学級の取り出し授業や国際英語クラスなどを、熱心にご覧になりました。帰国子女受け入れ校をお訪ねになるのは、啓明学園が最初だそうです。啓明の地道な努力を評価していただき、光栄に感じました。

「海外留学規定」等の規定を改訂

「海外留学規定」などの諸規定は、1996年4月に一度改訂されています。その当時から課題とされていた諸点は次第に整理され、また個別ケースの蓄積の結果、現行の規定では不都合な部分がいづら明確になってきました。

そこで、11月26日留学検討委員会が招集され、規定の表現を現実に沿うように改訂が行われました。主な改訂箇所は、次の通りです。

- \* 姉妹校への交換留学生は留学中も校納金を全額支払うことを明記。
- \* 留学終了のレポートはワープロ使用を明記。
- \* 高校3年に掛かる留学の場合の単位・卒業認定、出席日数などの処理方法の明確化。
- \* 留学生の受け入れで、いわゆる「交換留学」を「姉妹校からの交換留学」と「公的機関を通じた留学」とに特定し、公的機関を「全国高校生留学・交流団体連絡協議会加盟団体および国際ロータリークラブ」と明示。

なお、寮は今年度末に閉じられますので、寮に関する規定(校納金、滞在先)も削除されました。

イースト校との交換ホームステイ

今年も、横田基地イースト校と初等学校との交換ホームステイが行われます。11月19日(金)のオリエンテーションには、5・6年生17名(男子4名、女子13名)が参加、教頭のペリカノ先生と対面

しました。既に昼休みに、英会話の練習も始めています。本番は、12月10日(金)からの二泊三日です。なお、イースト校の児童たちは、1月下旬にやってきます。

[お知らせ]

\* アメリカ西海岸における学校説明会(第7回教育フェア)に出張していました廣野広報室長は、ロスアンゼルス、サンディエゴ、サンフランシスコ、シアトル、ポートランドの5都市を巡り、11月18日に帰国しました。なお、11月6日にはロスアンゼルスに啓明学園同窓生が集まり、「同窓会西海岸支部」の発会式が行われました。

\* オーストラリアの姉妹校カンタベリー校への交換留学生を募集していましたが、選考の結果、次の交換留学生は保田香織さん(高1)に決まりました。出発は1月下旬の予定です。

[おめでとう]三枝 七都子さん(中学3年)

先月の校内マラソン大会で優勝しました。今学期に編入したばかりですが、既にクラスの人気者になっています。カラカス(ベネズエラ)で3年、ニューヨークで4年暮しました。テニスが大好きで、アメリカ北東地区のランキング入りしたこともあるそうです。将来はスポーツトレーナーになるのが夢です。

[ひとくちニュース] News・News・News・News・News・

( 印は、校内記事)

11月21日、東初協音楽祭<昭和女子大学>。東京の私立小学校の祭典で、啓明学園初等学校からはブラスバンド部・聖歌隊が出演しました。

11月22日、芸術鑑賞教室「泥かぶら」(初3~高3)  
<昭島市民会館>。

11月23日、勤労感謝の日。

11月26日、社会科見学(初4)。学園横を流れる多摩川の河口まで行ってみました。

11月27日、子供の権利条約フォーラム<代々木>/AFS日本協会45周年記念シンポジウム「高校留学の異文化体験がもつ意義」<大崎GCH>。

11月28日、昭島市青少年フェスティバル<昭島市民会館>。受付や会場整理、清掃などでも啓明生が活躍しました。

11月30日、HVS総合研究会一行が来校。私立学校の改革を考える先生方の研究会で、啓明学園を視察されました。

-----  
啓明学園 国際教育センター

〒196-0002 東京都昭島市拝島町5 11 15

TEL:042-541-1003 FAX:042-546-5881

Home Page(URL) <http://www.keimei.ac.jp>

E-mail Address: [kubo@keimei.ac.jp](mailto:kubo@keimei.ac.jp)  
-----